

《 患者の皆様へ 》

2023年 1月 31日

薬剤部

現在、薬剤部では、「**大腿骨近位部骨折における骨粗鬆症治療薬の導入率**」に関する研究を行っています。この研究では**大腿骨近位部骨折治療のための手術**を受けた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「**大腿骨近位部骨折患者に対する骨折リエゾンサービスが薬物治療に及ぼす影響と課題**」

2. 研究の意義・目的

近年我が国での大腿骨近位部骨折により手術を行った患者さんが再骨折しないよう術後から予防的に骨粗鬆症治療を開始することが重要とされており、当院でも2023年4月より大腿骨近位部骨折により手術を行った患者さんに対して骨折リエゾンサービス（以下、FLS）チームによる積極的な骨粗鬆症薬物治療の促進に取り組んでいます。当院でのFLSチーム介入が効果的であるかどうかを検討するために当院で大腿骨近位部骨折治療のための手術を受けた患者さんの症例集積を行い評価することが重要であると考えました。

3. 研究方法・研究期間

本研究では、患者さんのカルテからデータを集積し解析を行います。

研究期間：2024年 2月 9日～2025年 3月 1日

4. 研究費用負担のないこと

この研究に係る費用は、あなたが負担することはありません。

ただし、一般診療に係る費用は、通常通り自己負担分をお支払い頂きます。

尚、研究にご協力して頂いたことに対する金銭を含めた報酬はありません。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等の管理は、匿名化の上に千葉県済生会習志野病院のパソコンファイル内で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

6. 本件のお問合せ窓口 社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院

診療科名：薬剂部

診療科責任者：小林風貴

電話番号：047-473

- 1 2 8 1